

つくばヒト組織バイオバンクセンター公開文書

管理番号：R04-076	※バイオバンク記入欄
<1. 研究課題名> バイオバンク保存試料の品質に関する検証研究	
<2. 研究期間> 倫理審査（または分譲審査）委員会承認後～2025年3月31日	
<3. 研究対象者> 2009年4月～2020年3月に当院で肺癌の手術を受け、つくばヒト組織バイオバンクセンターへ試料・情報を提供することについて同意をした患者さん	
<4. 研究の目的> つくばヒト組織バイオバンクセンターでは研究に利用する試料（手術で採取した組織の一部、診断が終わって残ったもの）を保存・管理しています。これまでに約5000症例の試料を保存しており、10年以上の長期間保存した試料もあります。日本病理学会が行った実証実験では、5年、10年と長期間保存した試料の中には品質が低下しているものがあるという報告がされています。そこで、つくばヒト組織バイオバンクセンターで長期間保存している試料についても品質を調べ、研究に使用できる良い状態が保たれているかを検証します。	
<5. 研究の方法> (1) 試料からDNAを抽出して、専用の機器でDNAの品質を測定します。DNAの抽出と品質評価は株式会社DNAチップ研究所に委託をして実施します。 (2) 試料から顕微鏡用の標本（プレパラート）を作製して染色を行い、観察して形態を評価します。	
<6. 利用する試料・情報の項目> 「診療で採取した組織、血液をつくばヒト組織バイオバンクセンターで保管することについて のお願い」（2016年9月以降）、及び「筑波大学附属病院で診療を受けられる患者さんへ」 （2016年9月以前）により同意の得られた患者試料・情報 <input checked="" type="checkbox"/> 組織（対象臓器：肺 対象疾患：肺癌 ） <input type="checkbox"/> 血液試料（ ） <input type="checkbox"/> その他試料（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 臨床情報（年齢、性別、病理診断、感染症の有無、手術標本の摘出時間）	
<7. 研究機関名及び研究責任者名> 筑波大学附属病院 つくばヒト組織バイオバンクセンター 竹内朋代	
<8. 試料・情報の管理について責任を有する人> 筑波大学附属病院 つくばヒト組織バイオバンクセンター 竹内朋代	
<9. 試料・情報の第三者への提供について> 該当なし	

<10. 本研究への参加を希望されない場合>

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

<11. 問い合わせ連絡先>

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：つくばヒト組織バイオバンクセンター 担当 竹内朋代

電話・FAX：029-853-3715（土日祝日を除く9～17時）

メール：bank298@hosp.tsukuba.ac.jp